

# 第105回例会「手長エビ釣り」

2016年7月20日

参加者14名



当初予定は7月13日（水）でしたが、九州地方を中心に梅雨末期の大雨で大荒れとなり、天気予報も悪く一週間延期しての例会でした。

当日の天気は幸いなことに梅雨も明け、35度前後の猛暑でしたが、朝から快晴で絶好の釣り日和となり参加者一同、熱中症対策も十分に定刻に集合。

「手長エビ釣り」は、一昨年から例会を行っていますが、小魚ながら警戒心が強く餌をすぐに放してしまいます、餌に食いついてから釣り上げるまでの釣り人とエビとの微妙なやり取りが必要でなかなか奥の深い釣りです。釣り場が都会のど真ん中で、電車で来られる手軽さもあり、会員の人気が高い例会になりました。

今回は、担当の大西さんが下見をして、従来よりは離れるが足元が安定して、エビもそこそこに釣れる場所を見つけてくれましたので、そこを中心にばらばらに分かれて竿を出しました。

残念なことに、一週間延期により大阪湾の潮位時間がずれて、竿を出した大半が干潮となり、場所によっては干潟となり場所移動が大変でした。15時に納竿し、平均10匹の釣果でした。日程変更と潮位の関係など今後の例会に課題ができました。

<本日の釣果>

1人平均10匹前後でした。



熱中症対策は万全です



早速、釣れました！



干潟になると、場所移動が大変でした



手長エビは空揚げが最高です！

餌の準備と当日の指導など、担当の大西さんありがとうございました。

文責、写真；矢津田完治

HP担当；佐藤和夫